

大賞 企業・団体部門

社会福祉法人 幸栄会(緑波くるみ・若草くるみ保育園)

『ひとつひとつを大切に・・・』

■新設園舎での取り組み

- ・絶えず消費電力を監視(デマンドシステム)することで、職員の節電意識を向上させ、効率的な電気の使用を進める。
- ・1階南側テラス全面に夏の暑さ対策のため、ゴーヤーなど緑のカーテンを実施。また、継続実施のため、ネット取付用フックを軒先に取り付ける。
- ・実ったゴーヤーを給食の食材として利用すると共に、保護者からゴーヤーを食材とするレシピを集め、皆に紹介する。
- ・夏場のプール使用後の水を園庭の花や木々、ゴーヤーの水やりとして再利用。
- ・ペットボトルや牛乳パックを再利用し、運動会の入場門や玩具を制作。
- ・琵琶湖の固有種についての紙芝居やエコかるたなどの環境課の環境教材を活用して、自然や物、環境などを大切にすることを養う。
- ・園庭の畑で収穫したキュウリやタマネギ、トマト、サツマイモなどの野菜を給食やお泊り保育、園児のクッキングの食材として利用し、地産地消や四季の移り変わりを感じる心、収穫の喜びの心を育てる。
- ・公園などの地域清掃活動に園児たちも取り組んでいる。



■既存園舎での取り組み

- ・遮熱ガラスや省エネタイプのエアコン、LED照明の導入。
- ・コンポストを利用して、給食残渣を肥料化し、園庭の畑に活用する。

ポイント

消費電力を監視するデマンドシステムを導入。職員や園児へのエコな行動を意識付けされ成果をあげられました。

大賞 一般部門

長崎 裕美子 さん

『我が家のエコライフ』

■玄関

- ・採光性に優れた玄関ドアと、消し忘れのないよう人感センサー付照明を使用。

■トイレ

- ・暖房便座を、夏場は「OFF」、冬は「低」にして、ふたをマメに閉める。

■お風呂

- ・節水を目的に、蛇口はプッシュ式を使用。
- ・追い炊きしないよう、家族が続けて入浴するか、必ずふたをする。

■洗面所

- ・洗濯はお風呂の残り湯を使用し、うがい、歯磨きはコップを使用し、節水する。

■キッチン

- ・保温機能がついているポットは使用せず、必要な分だけを沸かす。
- ・保温機能がついている炊飯器は使用せず、余ったご飯は冷凍庫で保管する。
- ・キッチンペーパーで油を落としてから、食器を洗う。
- ・使い捨て食器は使わない。

■リビング・和室

- ・リビング階段には、のれんをして暖かい空気が逃げないようにする。
- ・スイッチ付コンセントを用い、電気を使用するところだけ「ON」にする。
- ・充電式の電池やLED照明を使用し、詰め替え可能な商品を選択する。



(プッシュ式蛇口)



(手作りポスター)

ポイント

御自宅に省エネ設備を導入。誰でも身近に簡単にできるエコな取り組みを実施されています。

優秀賞 企業・団体部門

黒田紙業株式会社 草津営業所

『リサイクルの推進と向上のため』

■工場見学会、環境学習出前講座の実施

- ・構内にて、工場見学や「捨てない・燃やさない・埋めない」リサイクル3ないシステムなどの環境学習講座を実施。【啓発者数:70人】

■ごみの削減

- ・回収資源の分別を徹底し、多くのごみがリサイクル品へと変わった。

■貸社用車に「ECO-SAM(エコサム)」※の取り付け

- ・業務終了後、各社用車に取り付けている「ECO-SAM(エコサム)」のデータ解析をし、運転を見える化する。燃費改善をはかり、エコドライブへとつなげる。

■ホームページの環境認証であるGSL「グリーンサイトライセンス」に参加

- ・1ライセンス加入。【年間CO₂削減量 1t】



優秀賞 一般部門

津田 美智子 さん

『エコロジーでエコノミー』

■経済性を考えた日頃の行動が、「エコ」な活動につながる取り組み

- ・使わない家電はコンセントからコードを抜いておく。
- ・寒い時は1枚多めに衣服を重ねるなどして、すぐに暖房に頼らない。
- ・こたつの敷布団の下にアルミシートを敷く。
- ・冬場は湯たんぽを愛用し、翌朝、冷めた湯で洗濯。
- ・家族が来たとき、石油ストーブのあるリビングでできるだけ全員で過ごす。他の部屋のエアコンは通常コンセントを抜いており、原則来客時しか使わない。
- ・石油ストーブでおでんやポトフなどを調理する。じっくり煮ることができて、とてもおいしい。また、室内の加湿効果もあるので、加湿器が不要。
- ・お風呂のふた + アルミシートで保温力UP!



優秀賞 企業・団体部門

草津商工会議所

『草津商工会議所エコアクションプラン』

- 「草津市エコフォーラム2014」の共催
 - ・草津市環境課との共催
 - 出展団体数:27者 参加者数:約130人
- 「環境改善コンテスト」(草津商工会議所会員限定)の実施
 - ・応募者数:10件(9事業所) 受賞者:優秀賞 1者 優良賞 4者
- 講演会の実施
 - ・内容:「わが国の石油・エネルギー政策と新たな取り組み」
 - 参加者数:18人
- ペットボトルキャップのリサイクル
 - ・回収回数:累計70,348個(平成24年7月開始)【CO2削減量 約515kg】
- 草津市が実施している「愛する地球のために約束する協定」の締結継続



優秀賞 一般部門

尾笹 二三江 さん

『我が家のエコな取り組み!』

- アイロン台にアルミ箔を敷く
 - ・アイロン台にアルミ箔を敷き、上から(アイロン)と下から(アルミ箔の反射熱)でしっかりプレス!電気代の節約にもつながり、CO2削減にもつながる。
- 汚れた食器をぬぐい取ってから洗う
 - ・10cm角にカットした家族の古着をキッチンに置き、油拭きや食器の食べ残し拭きに利用しています。水道水の節約になり、冬場はお湯の使用量も減るので、ガスの節約にもなる。



くさつ・エコスタイルコンテストとは

このコンテストは、市内で行われている優れた地球温暖化防止の取り組みを各部門ごとに表彰し、温暖化防止に向けた取り組みを地域に発信し、普及拡大させることを目的としています。

受賞内容を参考に地球温暖化防止に向けてみんなで取り組みましょう。

これまでの受賞者については草津市環境課ホームページを御覧ください。

トップページ ⇒ くらし ⇒ 環境・ごみ・リサイクル ⇒ 環境 ⇒ 温暖化対策

平成26年度 くさつ・エコスタイルコンテスト (第7回草津市地球温暖化防止大賞)

～受賞者紹介～

大賞 こども部門



大賞 茨川小学校4年生 武田 朋佳さん
題名「雨水タンクで夏でもひんやり」

優秀賞こども部門



優秀賞 志津南小学校5年生 高原 隆誠さん
題名「生ゴミコンポスト」

優秀賞こども部門



優秀賞 草津小学校6年生 大西 陶子さん
題名「我が家のみどり」